

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 年 月 日

計画の名称	佐賀県における良好な水環境の形成の推進												
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）			交付対象	佐賀県								
計画の目標	有明海における流域別下水道整備総合計画を策定し、有明海の良好な水環境形成の推進を図る。												
計画の成果目標（定量的指標）	有明海流域別下水道整備総合計画をH29末までに策定する。												
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値	備考				
								当初現況値 (H26末)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)	(定量的指標の採用年度)		
	流域別下水道整備総合計画の策定数							0計画	0計画	1計画	当初	中間	最終
全体事業費	合計 (A+B+C)	41百万円	A	41百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)				

事後評価（中間評価）

事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制		事業終了後	
佐賀県下水道課で実施		公表の方法	
		佐賀県ホームページにて公表	

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
A1-1-1	下水道	一般	佐賀県	直接	佐賀県	汚水	新設	有明海流域別下水道整備総合計画策定	計画策定	佐賀県						41	
合計														41			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25				
合計														0			
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29	H30			
合計														0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・有明海流域下水道整備総合計画の策定（案の作成）を行うことができた。 作成した（案）をもとに、関係する市町との協議を開始することができた。											
定量的指標の達成状況	流域別下水道整備総合計画の策定数	最終目標値	1計画		目標値と実績値 に差が出た要因	平成27年度より本計画の見直し作業に着手し、予定していた有明海流域別下水道整備総合計画の策定（案の作成）を平成29年度末までに行うことができた。							
		最終実績値	1計画										
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													

3. 特記事項（今後の方針等）													
今後は、作成した有明海流域別下水道整備総合計画（案）をもとに、関係機関（国、市町）と協議を進め、早期策定となるよう調整を図っていく。													

( 参考図面 )

